

はしご受診は  
家計の敵！

初診料を  
何回も払うなんて、  
損ですよ！

「あのお医者さんとはなんとなくウマが合わない！」「自分に合ったお薬を処方してくれない…」そんな理由だけで、お医者さんを変えていますか？それは「はしご受診」です。同じ病気で複数のお医者さんを渡り歩くと、毎回初診料を払うことになりお金もかかるうえに、体にも負担がかかります。家計のためにも、健康のためにも、はしご受診はやめましょう。

はしご受診の  
デメリット

その1  
こんなに  
お金がかかる！

初めての医療機関を受診すると、初診料2,700円がかかります。一方、2回目以降は再診料といって690円ですみます。

たとえば、

- 月4回違う病院にかかると…  
初診料 2,700円 × 4病院 = 10,800円
- 月4回同じ病院なら…  
初診料 2,700円  
再診料 690円 × 3回 = 2,070円  
あわせて 4,770円

その差なんと、  
6,030円！

※窓口で実際に払う患者の自己負担分は、この金額の1～3割です。  
※この他に、検査料などがかかります。  
※前の受診から1ヵ月以上、間があった場合など、同じ病院でも初診料がかかることがあります。

その2  
こんなに  
体に悪い！

- いろいろな病院から薬をもらうと、同じ薬をもらったり、薬のみ合わせなどが心配。
- 同じ検査を何度もすれば、体に負担も…。
- 治療の計画が、一からやり直しとなり、回復も遅れます。



お金が  
もったいな～い



## セカンドオピニオンとの違い

「がんと診断された」「手術するかどうかの選択を迫られている」など、重い病気の治療について、別の意見や判断材料を求めたいとき、「セカンドオピニオン」を求めることは、単なる「はしご受診」とは違います。

セカンドオピニオンとは、主治医の意見を踏まえたくうえで、必要があれば検査結果などの情報を提供してもらい、他のお医者さんにも意見を求めることです。「セカンドオピニオン外来」を設けている病院もあります。必要な場合はこうした外来を利用するのもよいでしょう。

\*セカンドオピニオンは、全額自費負担の場合が多くなっています。

